

EZL-50、EZL-50A、EZL-50R の違い

初版 2005年1月6日

1. 概要

EZL-50からEZL-50Aの変更では機能の追加を行っております。

EZL-50AからEZL-50Rの変更ではCPUの変更を行っております。CPUの変更に伴いファームウェアも変更されておりますので、EZL-50A用ファームウェアは、EZL-50Rでは動作致しません。(同様にEZL-50R用ファームウェアは、EZL-50Aでは動作致しません。)

EZL-50Rへの変更に伴い削除された機能は有りませんので、EZL-50及びEZL-50Aをご利用のお客様も、そのままEZL-50Rへの置き換えができます。

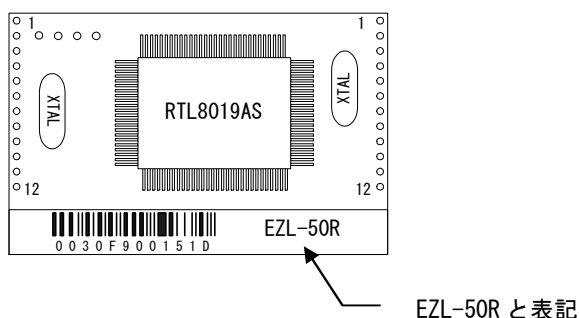
※ファームウェアバージョン2. XXはEZL-50R用、1. XXはEZL-50及び50A用となります。

2. EZL-50、EZL-50A、EZL-50Rの見分け方

EZL-50A及びEZL-50Rでは、MACアドレスの横にEZL-50AまたはEZL-50Rと表記しております。

EZL-50では、表記しておりません。

Fig 2.1 EZL-50Rの場合の表記



3. EZL-50A、EZL-50Rの変更点

項番1～4は、EZL-50からEZL-50Aでの変更点です。

項番5は、EZL-50AからEZL-50Rでの変更点です。

Fig 3.1 変更点一覧

項番	変更内容	EZL-50	EZL-50A	EZL-50R
1	EIA-485用ドライバ制御信号	Reserve	制御信号出力	左記に同じ
2	データビット	8ビット	8ビット 7ビット	左記に同じ
3	パリティ	NONE	NONE EVEN ODD	左記に同じ
4	ソフトウェアフロー	NONE RTS/CTS	NONE RTS/CTS XON/XOFF	左記に同じ
5	ファームウェアのバージョン	1. XX	左記に同じ	2. XX

ご注意

- ・本文書の著作権は（株）アルファプロジェクトが保有します。
- ・本文書の内容を無断で転載することは一切禁止します。
- ・本文書に記載された回路図およびサンプルプログラム等の著作権は（株）アルファプロジェクトが保有しますが、お客様のアプリケーションで使用される場合には、ご自由にご利用いただけます。
- ・本文書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・本文書に記載されている内容およびサンプルプログラムについての質問等のサポートは一切受け付けておりませんのでご了承ください。
- ・本文書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点、誤りなどお気づきの点がありましたら弊社までご連絡下さい。
- ・本文書の内容およびサンプルプログラムに基づき、アプリケーションを運用した結果、万が一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承下さい。

- ・ ・ その他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。



株式会社アルファプロジェクト
〒431-3114
静岡県浜松市東区積志町 834
<http://www.apnet.co.jp>
E-MAIL : query@apnet.co.jp